



千葉商科大学ラグビー部OB会

2023年度活動報告／2024年度活動方針

千葉商科大学体育会ラグビー部OB会事務局



CONTENTS

● OB・OGのみなさんへ（OB会会長 直井 英仁）	3
● ご挨拶（ラグビー部監督 鷲谷 浩輔さん）	5
● OB会のみなさんへ（ラグビー部部長 滝澤 淳浩さん）	7
● 4年間の思い出(2023年度 主将 依田 大和さん)	9
● 2023年度 現役チーム戦績	11
● 2024年度 現役メンバーご紹介	13
● 新ユニフォームのご紹介	14
● 現役メンバーの地域貢献・社会貢献活動の紹介	15
● 2023年度 OB会 活動報告	19
● 2023年度 会計報告	21
● 2023年度 会費納入者一覧	21
● 2023年度 決算資料	23
● 2024年度 OB会活動方針	25
● 2024年度 OB会予算案	27
● 一般社団設立CUC RUGBY CLUBについて	29



CONTENTS

- あゆみ31
- OB会事務局会議に参加してみませんか.....32
- SNS情報.....33
- 計報34



OB・OGのみなさんへ

千葉商科大学ラグビー部OB会会長
直井 英仁

OBのみなさんにはOB会活動並びに現役チーム支援に日頃よりご支援とご尽力を賜り誠にありがとうございます。みなさまにおかれましてはますますご健勝のことと存じます。

さて、我がラグビー部は2023年秋季リーグ戦3部において2勝5敗第6位の戦績でした。3部昇格2年目の今シーズンはケガ人が多く、毎試合リザーブ選手も少ない厳しい状況下での対戦でしたが、選手たちは『強い気持ち』と『利他の気持ち』でチーム一丸となり逆境を乗り越ってくれたと思います。この悔しい思いをバネにフィジカルを確りと鍛えて次のステージに向かって欲しいと思います。また、この春には有望な1年生も多数加わりましたので2024年秋季リーグ戦は優勝、2部昇格を目指した頑張っていて欲しいと思います。

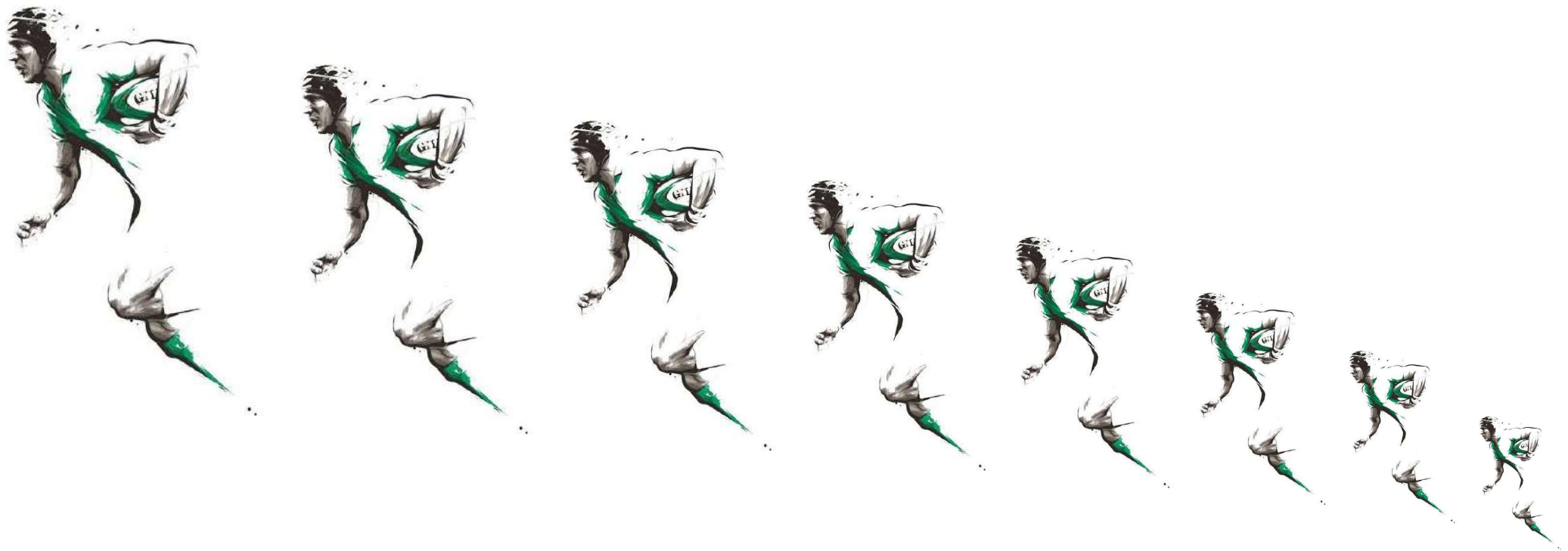
また、鷲谷監督をはじめコーチ陣やトレーナーの熱意、保護者のみなさんの熱心さには心が動かされる日々の連続でした。OB会長として嬉しく、そしてありがたく感じた次第です。OB会が、その『熱意』や『熱心さ』に寄り添いながら喜びや悔しさを共に体感して行きたいと切に思います。

今後も引き続き、OB会は『現役選手とチーム支援』並びに『保護者会との連携強化』に加え『商大ラグビー部を支えるあらゆるステークホルダーとのつながり』を活動の主軸にして行きたいと考えております。

それこそが、3部優勝・2部昇格→将来的には1部昇格と大学日本一の実現に向けた大きなファクターだと思います。そのためにはOBのみなさんの『商大ラグビー部を強くするという熱い気持ち』と『恒久的な経済的支援』は絶対不可欠となりますので引き続きOB会活動へのご協力とご支援、会費の納入をよろしくお願い致します。

2024年も現役選手たちは夢と感動を必ずやグラウンドで魅せてくれると信じています。ぜひ、グラウンドに足を運び『商大ラグビー部魂』を胸に抱き、『商大ラグビー部愛』を育んでいきましょう。





ごあいさつ

千葉商科大学ラグビー部 監督
鷲谷 浩輔さん

全国でご活躍されている商大ラグビー部OB・OGの皆様、日頃より様々な形でチームへのご支援を頂き、誠にありがとうございます。部を代表して厚く御礼申し上げます。

私が商大に赴任し11年目になりました。昨年度は3部に昇格して2年目のシーズンでしたが、チームの目標であった2部との入替戦出場を達成することができませんでした。残念な結果ではありましたが、選手たちの頑張りを讃えるとともに、応援して頂いた皆様に、チームを代表して心から感謝申し上げます。

今年度は新入生が9名入部し、部員28名、スタッフ6名、総勢34名の所帯となりました。今年は滝澤部長による受験生への面接対策や小論文添削等の指導により、志願者9名が全員無事に合格しました。また、今までの経験を踏まえ、新入生の保護者向けガイダンス、履修登録ガイダンス、GW合宿、滝澤部長との面談などを新たにイベントとして盛り込み、1人も学業面や生活面において躓かせない、ラグビーを辞めさせないという強い決意のもと、バックアップ体制の整備に努めています。

今年も部員の人数こそ少ないですが、昨年以上に厳しいことにチャレンジできるメンバーが揃いました。新リーダーが定めた「入替戦出場」という目標を達成できるかどうかは、「タフな環境を自ら作り出すこと」「タフな練習を全力で取り組み、楽しむこと」「自分と周囲に厳しさを求められること」「一人一人のハートの強さ、体の強さ、コンディショニング（怪我をしないこと）」が大きな鍵であると考えています。

昨年に引き続き、S&C（ストレングス&コンディショニング）コーチの三上さんの指導により高強度のジムトレーニングを行い、シーズンオフに肉体改造に励むことができました。森田コーチ（NEC）は仕事の合間を縫って練習に参加し、厳しさと優しさを持ってチームに関わってくれています。山崎コーチ（市川消防：本学ラグビー部OB）は夜勤明けにも関わらず練習に参加し、体を酷使しながらチームに貢献してくれています。安陵コーチ（セプター）は学生と目線を合わせながら、兄貴分のような身近な存在としてチームに関わってくれています。「スタッフが妥協



ごあいさつ

千葉商科大学ラグビー部 監督
鷲谷 浩輔さん

したら絶対に勝てない」を合言葉に、日々様々な事柄で議論し、時に激しくぶつかっています。選手に厳しさを求める前にまずは大人同士が厳しさ・タフさを求め合い、共に闘う絆とはなんたるかを彼らに示していきたいと考えています。

昨年末からスポンサー獲得に向けて動き、OBの籠谷さん（フジッコNEWデリカ）、清水さん（三信工業）、内藤さん（前保護者会長）を筆頭に11社（330万円）の獲得に成功しています。今後一般社団法人CUC RUGBY CLUBを設立し、更なるチームの強化を目指します。また、今まで商大ラグビーのチームカラーだった「赤」を商大のスクールカラーである「緑」に今年から変更します。長年愛されてきたカラーを変えることは本望ではありませんが、体育会部活動が一枚岩となって大学の広告塔として発信していくために、やむを得ない決断となりました。

本当に強いチームになるために、これからもチーム一丸となって進んでいきましょう。

最後に、皆様の今後の益々のご活躍を祈念し、監督挨拶とさせていただきます。



OB会の皆さんへ

千葉商科大学ラグビー部 部長
滝澤 淳浩さん

千葉商科大学体育会ラグビーフットボール部OB会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は当ラグビー部の運営に対しご支援とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私は昨年4月からラグビー部の教員部長に就任し活動して参りましたが、学生部員を中心に監督コーチ、OB会、保護者会、そして学外応援者の皆様方全員が心を一つにして「前に進む」「強くなる」という真剣な姿勢にはただ驚くばかりです。私自身が高校卒業後、大学体育会での部活動を希望しておりましたがどうしても解決出来ない家庭の事情で希望が叶いませんでした。其れ故にこの恵まれた環境下でラグビーが出来る学生たちには常に応援・ご支援いただいている皆様への感謝の気持ちを忘れず、ただ直向きに学び、全力プレイするようお願いかせております。改めて心から御礼申し上げます。有り難う御座います。

さて、教員部長就任して早や1年経過しました。何か貢献出来たのかと振り返っていますが何も出来ておりません。やっと少し様相が見えて来たかなという状況です。本当に申し訳なく、2年目こそは学生への学習生活指導、卒業後の就職サポート等と共にチームとOB会、保護者会の連絡係としての役割を十分達成出来るよう努力して参ります。ご不満やご要望がございましたら遠慮なくお申し出くださいますようお願いいたします。

ところで「文武両道」という言葉があります。私自身が学生時代にしっかり勉強してきた訳でもなく、偉そうに言えた義理ではないのですが、だからこそ卒業時にはラグビーを一生懸命悔い残すことなくやったと堂々と言えると同時に我ながら少し勉強もやったと呟けるようになっていて欲しいと思っています。それが将来社会に出てからの大きな自信に繋がると思います。そのために学生たちには「本を読んでいるか、新聞を読んでいるか、現在の日本を取り巻く世界の政治や経済情勢、社会問題を語れるか」と声掛け継続したいと思います。少しでもそのような意識を持ち情報収集を続けることで知見を身に付け、同時に人の輪が広がり、所謂無形の財産が大きく膨らみます。学生たちは1年前と比較して変化が見られてきたと私は思いますので是非グラウンドで何か質問を投げかけてみてください。その



OB会の皆さんへ
千葉商科大学ラグビー部 部長
滝澤 淳浩さん

反応に変化が出て来たことに気が付いていただけたと思います。

最後に。

「我人生に怠らず 枯らしてならぬ あすなろの木」

私の前職、加賀電子株式会社の創業者塚本勲会長が事あるごとに社員に話していた言葉です。この言葉は亡くなられた塚本会長のお母様がよく塚本会長に言い聞かされていた言葉だそうです。あすなろの木のあすなろという字は「翌檜」と書きます。明日の檜です。あすなろの木は常にいつも、いつかきっと檜木(ひのき)になってやろう、と思い続けながら生きているそうです。塚本会長は、石川県金沢市から市立工業高校1年中退で無一文で東京に出てきていまや連結売上高6千億円の企業にまでなりましたが、決して現状に満足することなく、さらに先を見据えて努力を怠るなと自分に言い聞かせています。謙虚さを失うと成長はそこで終わってしまうと。商大ラグビー部の学生たちにも常に「あすなろの木」の精神で上を目指して頑張ってもらいたいと常に願っています。

商大ラグビー部関係者は大きな仲良い家族です。現役部員、監督コーチ、OB会、保護者会、学外応援隊の皆様ほか商大ラグビー部関係者全てみんなは大家族です。仲良く頑張ればと思います。みんながそれぞれ上を目指し努力をすることを前提に、足りないところは全員で補完しながら前へ進み続けます。

皆様、どうぞ引き続きあたたかいご支援を宜しくお願い申し上げます。みんなで前へ進み続けましょう。



4年間の思い出

千葉商科大学ラグビー部
2023年度 主将 依田 大和さん

OBの皆様、平素よりお世話になっております。23年度主将の依田大和です。僭越ながら4年間の商大ラグビー部での振り返らせて頂きます。

その前に。私は幼少の頃からラグビーをしていましたが、実際には嫌々ながらやっており、中学生の時にはついにラグビーに行かなくなり、高校ではラグビーをやらないうもりでいました。しかし高校受験に失敗し、併願で受験していた桐生第一高校に入学、改めてラグビーと向き合い、ラグビーに取り組むことにしました。その後高校卒業後の進路を考え始めていた頃、桐生第一高校の練習に鷲谷監督がスカウティングでお越しになったことから「千葉商科大学」という大学を知り、教員免許が取得できる大学であることから、千葉商科大学でラグビーを続けることと、教員免許を取得するという、進学と将来の夢を確定させました。

大学での1年目は年は、新型コロナウイルスの影響で入学式がなく、授業も完全オンライン、ラグビー部の練習もしてはいけないう状況で、その影響から当時の先輩や同期と関わりを持つこともできませんでした。そのため、感覚としては私の商大ラグビー部としての活動は大学2年生からでした。2年生から3年生では、スクラムハーフのリザーブとして試合に出ました。毎年行っていた菅平合宿にも大学では3年生の時に初めて行きました。20歳にもなり、先輩方と飲みに行けたりなどとても楽しく過ごすことができました。4年生でキャプテンになり、今まで感じたことのない責任感やプレッシャーに1年間悩まされました。掲げた目標の「3部1位」に届くことができず、申し訳ない気持ちと後悔を感じました。

卒業して教師として働くようになり、部活もラグビー部に携わるようになり、鷲谷監督はじめコーチ陣の商大ラグビー部に対する熱量の凄さが分かるようになりました。分かってからさらに「なぜあの時全力を出さなかったのか」や「なぜあの時のウェイトトレーニングを妥協してしまったのか」などの後悔を感じています。

後輩達には自分達の代で達成出来なかった2部昇格を実現出できるように頑張ってください。そして千葉商科大学ラグビー部として活動できている環境を当たり前だと思わず精進して欲しいです。



4年間の思い出

千葉商科大学ラグビー部
2023年度 主将 依田 大和さん

最後に、OB会の皆様、鷲谷監督、コーチのみなさん、マネージャーさん、現役後輩の皆さん、今まで支えてくださり感謝しています。これからは、OBとして千葉商科大学ラグビー部に恩返ししていきます。
どうぞよろしくお願いいたします。



2023年度 現役チーム戦績

関東大学ラグビー リーグ戦グループ 3部

第1週	9月17日（日）	千葉商科大学	35－15	東京都立大学
第2週	9月24日（日）	千葉商科大学	17－65	防衛大学校
第3週	10月 8日（日）	千葉商科大学	12－36	駿河台大学
第4週	10月15日（日）	千葉商科大学	24－38	東京農業大学
第5週	10月29日（日）	千葉商科大学	62－10	千葉大学
第6週	11月 5日（日）	千葉商科大学	31－54	新潟食糧農業大学
第7週	11月19日（日）	千葉商科大学	42－17	東京工業大学



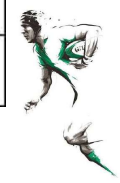
2勝5敗 : 6位（全8チーム）



2023年度 現役チーム戦績

関東大学ラグビー リーグ戦グループ 3部 勝敗表

	千葉 商科大	東京 農業大	駿河台大	東京 都立大	千葉大	防衛大	東京 工業大	新潟食糧 農業大	勝	敗	最終順位
千葉商科大	*	24●38	12●36	35○15	62○10	37●64	17●42	31●54	2	5	⑥
東京農業大	38○24	*	0●26	33○10	90○0	38○28	22○19	19●36	5	2	②
駿河台大	36○12	26○0	*	67○0	68○15	35○14	22●48	7●52	5	2	③
東京都立大	15●35	10●33	0●67	*	48○0	7●73	14●50	14●48	1	6	⑦
千葉大	10●62	0●90	●	0●48	*	14●64	15●55	3●55	0	7	⑧
防衛大	64○37	28●38	14●35	73○7	64○14	*	14●17	15●41	3	4	④
東京工業大	42○17	19●22	48○22	50○14	55○15	17○14	*	19●29	2	5	⑤
新潟食糧農業大	54○31	36○19	52○7	48○14	55○3	41○15	29○19	*	7	0	①



2024年度 現役メンバーご紹介

2024年度は新入生が9名入部し、総勢28名となりました。

氏名	学年	学科	身長	体重	出身校	ポジション
佐藤 広明	4	経済	170	80	流山おおたかの森	CTB
伊藤 歩	4	商	170	80	太田第一	FL
藤澤 知希	4	人間社会	176	88	流山おおたかの森	LO
南湖 淳一	4	商	174	112	東京学館浦安	PR
トーマス・ニコラス・ウィリアム	3	経済	175	80	千葉工業	FL
山東 克隆	3	経済	164	92	京都成章	NO.8
齋木 大翔	3	経済	176	97	千葉北	LO
沼田 隼	3	経営	166	67	勝田工業	SO
村野 仁	3	経営	170	76	京都成章	FB
加納 達也	3	商	173	72	磯辺	WTB
久保 蓮太郎	3	人間社会	170	105	正則	PR
関 蔵人	3	経済	179	85	幕張総合	WTB
矢内 大翔	3	人間社会	168	72	桐生第一	CTB
山中 渉	3	政策情報	169	85	市立船橋	PR

實籾 佑奈	3	政策情報			磯辺	MG
佐野 ヒカル	2	経営	180	84	専大松戸	CTB
薄田 祥汰	2	人間社会	169	82	金足農業	FL
渡邊 政也	2	経済	176	87	学館浦安	HO
当麻 祐音	2	サービス			浦安高校	MG
相川 敢世	1	人間社会	182	74	前橋育英	CTB
秋山 拓真	1	サービス	175	83	秋田中央	FL
上原 将瑛	1	経営	160	67	東海大浦安	SH
川上 元禎	1	経営	170	92	長崎南山	PR
芝 健人	1	経済	165	60	明和県央	SH
白石 悠斗	1	経済	165	70	勝田工業	CTB
土橋 尤馬	1	サービス	165	65	長崎南山	SO
中野 昊汰	1	人間社会	173	85	桐生第一	PR
奈良 琉希	1	人間社会	185	92	八千代松陰	FL



新ユニフォームのご紹介



2024年度より商大ラグビー部のユニフォームカラーが変わります。

これまで商大ラグビーのチームカラーであった「赤」から、商大のスクールカラーである「緑」を基調としたカラーに変更されます。私たちOBにとっては慣れ親しんだ「赤」ではございますが、鷲谷監督のご挨拶にもございましたとおり商大体育会部活動が一枚岩となって大学の広告塔として発信していくために今回の変更となったとのことでした。

この新しいカラーで躍動する現役の試合を目の当たりにし、応援して参りましょう！



現役メンバーの地域貢献・社会貢献活動の紹介

商大ラグビー部現役の皆さんが地域貢献・社会貢献の一環として、ボランティア活動をされていることはすでにOBの皆さんもご存じかと思います。活動を始めてからもうすぐ3年が経ちます。

現役の皆さんの活動は、鷲谷監督のFacebookでご紹介いただいております。実際の活動をされている写真とともに現役の皆さんがボランティア活動を通じてさまざまな経験をしたり、人や社会、自分について新しく気づきを得ている事も書き込みされています。

ここでは、商大ラグビー部が行ってきました地域貢献・社会貢献活動についてご紹介いたします。

鷲谷 浩輔
2021年7月13日・金

チームで一番ナイスガイ。
でもチームで一番ルーズな男...

今回、看過できない問題を起こしたため、信頼を取り戻すまでチーム活動から外しています。その間、自分で誓った信頼回復の行動（部屋掃除、フィットネスなど）をやり切れるかどうか。

それでもまだ足りない。彼にどう気づかせるか色々考えた結果、一緒にゴミ拾いをしようと持ち掛け、今日から週1回30分を継続して行うことに決めました。

何が正解かは分からないけど、とりあえずやってみる。

僕の中では、ゴミ拾いを「やれよ」より「一緒にやるぞ」の方がしっくりくる。お前に変わって欲しいんだという本気と、突き放すけど絶対に見捨てない、というメッセージを伝えたい。

ゴミ拾いの光景を見たチームメイトにも、通りかかった商大生にも気づきがあって欲しい。



2021年7月20日・金

Vol.2

これは「罰」や「奉仕活動」ではありません。ゴミ拾いを通して大小様々な気づきを得るため、自分自身を見つめ直すための活動です。

勿論、地域の人々と関わりを持ちたいし、僕らのことも知ってもらいたい。でも最終的には自分たちのため。そこをチームに落とし込みたい。

自分たちの街は自分たちでキレイにする。このマインド、この光景が当たり前になることが目標。



現役メンバーの地域貢献・社会貢献活動の紹介



鷺谷 浩輔

2021年8月3日

Vol.3

ゴミ拾いは深い。

ゴミを拾おうと思うと視野が広がる。
次第にゴミが落ちている場所を予測して動こうとする。仲間の動きを視界に入れて、コミュニケーションをとりながら自分の役割を考え行動する。

これってラグビーのSDCA (Scanning, Decision making, Communication, Action) と一緒だということに気がきました。

そう言えば、ゴミ拾い中に彼らから「暑い」という言葉が一言も出なかったことを思い出して嬉しくなりました。夢中になっていた証拠。いいぞ。

まず行動してみよう。
意味は後からついてくる。



鷺谷 浩輔

2022年1月26日

ラグビー部員の有志3名が、流山ラグビークラブのイベントにボランティアとして参加しました。

南湖淳一（東京学館浦安出身）
佐藤広明（流山おおたかの森出身）
藤澤知希（//）

本人たちにとって、とても貴重な経験になったようです。
流山ラグビークラブの皆様、ありがとうございました。



現役メンバーの地域貢献・社会貢献活動の紹介



鷺谷 浩輔

2022年2月26日 · 〇

リーグ戦3部昇格とボランティア活動の報告について、島田キャプテンと共に市川市長に表敬訪問してきました。

何より驚いたのが、ラグビー部の清掃活動を市長がご存知だったこと。市民から感謝の声が届いているとのことですが、ほんとかな？笑

お時間をとって頂き、ラグビー部の過去・現在・未来をプレゼンしました。CUCラグビーアカデミー、タグラグビー出張教室、パトロール&清掃ボランティア、団地の空き部屋有効活用、地域企業からのスポンサー獲得。ワイカト大学とのラグビー交流。市川市をラグビータウンに！

地域から応援されるクラブになるために、ONグラウンドでは強いラグビーと全力でプレーする姿を。OFFグラウンドでは地域貢献を。

日本で唯一の、伝説に遺るクラブを目指します。



鷺谷 浩輔

2023年6月11日 · 〇

地域に貢献し地域から応援されるチームになりたい、という学生の思いのもと始まった地域清掃が丸2年経ちました。少しずつ住民の方々にも認知され、声をかけて頂く機会も増えてきています。

今日もたくさんの方々とお話することができました。

こういった活動を通して、自らの行為によって感謝される経験や、ラグビー部という狭い空間に留まらず、社会の一員として生活していることを肌で感じる機会になれば嬉しいです。





2023年度 OB会活動報告

日常が戻ってきた昨年度、OB会では活動方針に掲げた「**直接的なコンタクトが図れる機会を積極的に創出・展開**」と「**大学側のラグビー部への支援・参画・地域における社会貢献活動を促進する活動**」について展開してまいりました。

「直接的なコンタクトが図れる機会を積極的に創出・展開」につきましましては、ひとつはOB総会のリアル開催における参加者の増加でした。昨年度のOB総会は9月2日（土）に大学構内で開催いたしました。当日は現役メンバーの練習を見学、残暑厳しい中ご参加されるOBの方もいらっしゃいました。その後学内教室で滝澤部長、鷲谷監督をはじめ現役メンバーと現役保護者の皆さんもご参加いただき総会を開催、一昨年の活動・会計報告・および昨年度の活動方針・予算案についてご承認いただくとともに、鷲谷監督から現在のラグビー部の取組についてお話いただきました。その後場所を移し懇親会を開催、OB会、滝澤部長、鷲谷監督、現役保護者の皆さんと融和を図り、現役メンバーのサポートをより強化していくことを共有いたしました。もうひとつは現役メンバーの試合における応援・観戦です。OB会事務局では秋のリーグ戦において毎試合現地に伺い、お越しになったOB・保護者の方々のご案内、試合結果のSNSでの発信などを行ってまいりました。

「大学側のラグビー部への支援・参画・地域における社会貢献活動を促進する活動」については、昨年度新たな取り組みとして掲げた活動で、今後、ラグビー部が活躍するためには大学側の支援や参画は不可欠という考えの下、如何にして大学側がラグビー部の取組みと躍進に興味を抱くか、地域にとって応援したくなるチームとなるための活動は何かなど、現役チームと連携をとりながら考えていくというものです。具体的な活動は次ページにご紹介しておりますステークホルダーとのつながりづくりに向けた活動として、直井会長、伊藤副会長が大学関係の様々な会合へ参加、ラグビー部の活動およびOB会活動の広報を展開いたしました。中でも、OBの籠谷さん（1981年卒）のお取り計らいに参加した『瑞穂会』（食品業界各企業において経営層でご活躍されているOBの会合）への参加は、ラグビー部の活動をご理解いただいた方々からラグビー部への差し入れもいただくなど多大なご支援とご協力を頂きました。



ステークホルダーとのつながりづくりに向けた活動

2023年度 OB会活動報告

ラグビー部の認知度や知名度向上を目的に直井OB会長・伊藤OB会副会長が積極的に大学関係の集まりに参加しました。

会合等	参加趣旨	主な参加者
①大学同窓会会長主催『国府台フォーラム』への参加	同窓会OBのみなさん、大学教職員関係者のみなさんとの懇親を図り大学スポーツ強化の風土を醸成	企業経営や議員など様々な方面でご活躍のOB、体育会OB会関係者、教職員
②食品業界各企業において経営層でご活躍されているOBの集まり『瑞穂会』への参加 ⇒大学訪問も実施し、大学理事、学生課、キャリアセンターの責任者の方々、鷲谷さん、滝澤さんにご対応頂く	籠谷さんのお取り計らい並びにご配慮により参加させていただき、商大への思いを語らい、ラグビー部の活動を説明。ラグビー部への差し入れをも頂く	大手コーヒーチェーン、大手菓子卸、大手食品流通、大手スーパー、大手食品製造業等でご活躍のOB
③大学キャリアセンターと企業との橋渡しとして『ミライアンス企業提携』の締結に寄与	某企業と大学キャリアセンターとの就職支援に関する提携の締結に向けて橋渡しを行う	某企業の人財開発部門と大学キャリアセンター部門との協議をセッティング



2023年度にOB会費のご厚意を頂いた方々を右記に掲載いたします（敬省略・順不同）。この場をお借りして御礼申し上げます。有難うございました。

2023年度 OB会会計報告

支出は、現役支援費としてBKコーチの森田コーチとS&C（フィットネス・トレーナー）の三上コーチに対する指導費で748,000円、OB会報に関連する印刷費・通信費で126,803円、雑費（広告費・会議室使用料・振込手数料）で26,678円となっております。

予実差異の主因は、鷲谷監督のリクルート費用が大学支給となったことによる現役支援費（リクルート費：80,000円）と、滝澤部長・鷲谷監督のご尽力によりOB総会を大学教室にて無償で開催できたことによるOB総会費（50,000円）が不要となったことによります。新しい取り組みとして、雑費の広告費（5,000円）は新入生入部のきっかけになればと高校生ラガーに向けて千葉県高校ラグビー大会のプログラムに商大ラグビー部名で広告掲載をしたものです。OB会費収入が減少傾向ながら関東リーグ3部から上を目指すには強化支援を継続的に拡充していく必要を感じております。

※次ページに収支表掲載（監査済OB総会未承認）



2023年度 収支報告書

収入	費目	摘要	今年度予算	実績	予実差異	備考
	繰り越し	前年度より繰り越し	526,786	526,786	0	
	OB会費	OB会費	1,100,000	674,000	-426,000	2024年3月31日時点で59名(体育会OB会:藤山様分含む)
	雑収入	雑収入	10,000	106,668	96,668	
	合計		1,636,786	1,307,454	-329,332	

支出	費目	摘要	今年度予算	実績	予実差異	備考
	現役支援費	現役指導費	380,000	380,000	0	BKコーチ(森田コーチ)謝礼支援
	現役支援費	現役支援費	480,000	368,000	-112,000	S&Cコーチ(三上コーチ・フィットネストレーナー)費用支援。昨年度分+今年度分
	現役支援費	現役支援費	80,000	0	-80,000	リクルート費が大学から支給されたため費用掛からず
	OB総会費	OB総会費	50,000	0	-50,000	大学教室を使用させて頂いたため費用掛からず
	印刷費	OB会報・資料等印刷費	60,000	80,553	20,553	2024年度設立予定の一般社団法人スポンサー候補企業への配布分追加を含む
	通信費	封筒・はがき・切手等送料	40,000	46,250	6,250	
	雑費	雑支出	20,000	26,678	6,678	
	合計		1,110,000	901,481	-208,519	

【銀行口座状況・小口現金状況】			
みずほ銀行口座残高(2024年3月31日時点)		284,809	
ゆうちょ銀行口座現在高(2024年3月31日時点)		112,625	
銀行残高合計		397,434	
小口現金		8,539	
次年度への繰越金		405,973	現有資金合計(銀行残高+小口現金)
帳簿上の繰越金と現有資産での繰越金の差額		0	

上記の通り報告致します。

2024年4月7日

会計

国米真吾



秋葉修一



監査の結果、上記報告に間違いがないことを報告致します。

2024年4月8日

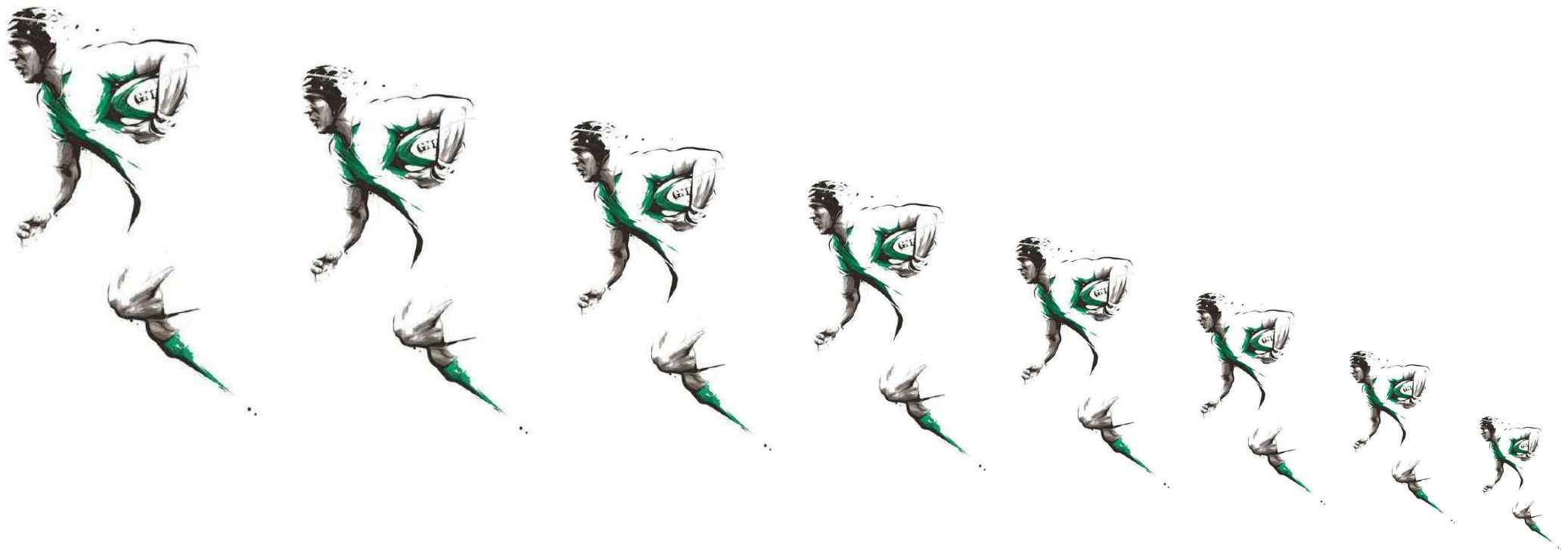
会計監査

宗像洋文



寺本純生





2024年度 OB会活動方針

今年度のOB会は、OB会の基本方針（次ページ参照）をベースとし、昨年度の活動方針として掲げた「直接的なコンタクトが図れる機会を積極的に創出・展開」と、昨年新たな取組として掲げた「大学側のラグビー部への支援・参画や、地域における社会貢献活動を促進」をさらに拡張。充実をはかるべく取り組んでまいります。

「直接的なコンタクトが図れる機会を積極的に創出・展開」につきましては、OB総会をはじめ現役への応援・観戦などについてOBの皆さんのご参加を促進していきたい思います。OBの皆さんがより参加しやすい、かつ楽しめる機会を創出したいと思います。また、そのために改めてOB会組織の充実を図るべく各期毎による連携は必須であると考え、そのためのサポート策も考えてまいります。

「大学側のラグビー部への支援・参画や、地域における社会貢献活動を促進」につきましては、昨年度一定の成果が上がったと考えますが、これを継続していくこととともに、大学側への直接的な働きかけについても模索してまいります。如何にして大学側がラグビー部の取組みと躍進に興味を抱くか、地域にとって応援したくなるチームとなるための活動は何かなど、現役チームと連携をとりながら考え、展開してまいりたいと思います。

また、今年度より鷺谷監督のお考えから新たに一般社団法人（CUC RUGBY CLUB）が立ち上げられます。（詳細は29、30ページ参照）OB会としてもこの活動に全面的に協力をし、これまでにない「つながり」によって現役チームの強化支援を図ってまいります。



2024年度 OB会活動方針



基本方針

- ・ 鷲谷監督・瀧澤新部長とのコミュニケーションの充実
- ・ チーム強化への支援 → 【今】と【未来】を考えて
- ・ コーチ・トレーナ確保のための経済的支援等
- ・ OBの皆さんへの情報発信・お知らせ、呼び掛け
- ・ OB皆さん同士の交流機会創出
- ・ OBの皆さんへの情報発信の充実
- ・ 公式ホームページによる情報提供
- ・ 保護者との交流
- ・ 学生との対面的サポート
- ・ リモート・リアル両面において情報提供が可能な環境整備

◆OB総会のOB皆さんのご参加促進

◆直接的なコンタクトの機会創出

◆大学・地域社会の参画促進の研究・具体化

◆OBの皆さんのOB会への参画促進

◆一般社団法人への全面的協力



2024年度 OB会予算案

2024年度の予算案では、主な収入となるOB会費の予算を750,000円と致しました。これは2023年度実績の674,000円（59名）を実力値とした場合の無理のない範囲での目標値でもあります。

現在、名簿上276名のOBがいらっしゃいます（2023年度卒まで。物故者10名除く。うち住所が分かっている方々が186名、住所不明者90名）。OB会費をお支払い頂いた方が88名→59名→70名→70名→58名→62名→66名→59名と推移しております。会則の変更により5,000円未満（金額は任意）の会費もお受けできるようになりましたので、これまで会費のご協力を頂いていない方におかれましてもこれを機にご協力を頂けますと幸いです。また、可能であれば今まで通り極力複数口でのご協力を頂けますよう併せてお願い申し上げます。

現役への支援をより厚く継続するためには、金額に関わらず年配から若手まで幅広く多数のOB・OGの皆様からのご協力が不可欠となります。支援の輪が広がりご賛同頂ける方が増え、OB会費が予算を大きく上回ることを期待しつつ、事務局としても皆様への働きかけをさせて頂く所存です。OB会の意図をご理解頂きご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

支出については、主となる現役支援費については、今年度に現役の活動支援を目的とした「一般社団法人（5月1日時点で名称未定）」を設立し企業スポンサーからのご寄付を募る予定から、一般社団法人からの支援とOB会からの支援が被らないように整理をする必要があるため、860,000円のうち予定されております外部コーチ（森田コーチ）の380,000円の残額、480,000円については「鷲谷監督と協議のうえ使途決定」とさせて頂きます。この他、OB会報関連費用（印刷費・通信費）で140,000円、雑費で20,000円を計上致します。OB総会については2023年度同様に大学教室での開催を計画していることから費用は不要となる見込みです。

以上、ご理解、ご了承のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

※次ページに予算案掲載（OB総会未承認）



2024年度 OB会予算案

2024年度 予算案

収入	費目	摘要	昨年度実績	今年度予算	増減	備考
	繰り越し	前年度より繰り越し	526,786	405,973	▲ 120,813	
	OB会費	OB会費	674,000	750,000	76,000	
	雑収入	雑収入	106,668	30,000	▲ 76,668	役員会後の懇親会残金など
	合計		1,307,454	1,185,973	▲ 121,481	

支出	費目	摘要	昨年度実績	今年度予算	増減	備考
	現役支援費	現役指導費	380,000	380,000	0	BKコーチ(森田コーチ)謝礼支援
	現役支援費	現役支援費	368,000	480,000	112,000	具体的な使途は鷲谷監督と協議
	OB総会費	OB総会費	0	0	0	大学教室利用のため不要とする。
	印刷費	OB会報・資料等印刷費	80,553	80,000	▲ 553	一般社団法人のスポンサー配布用含む。
	通信費	封筒・はがき・切手等送料	46,250	60,000	13,750	会報送付用封筒(2年分で400枚想定)購入を含む。
	雑費	雑支出	26,678	20,000	▲ 6,678	
	合計		901,481	1,020,000	118,519	

※ 三井住友銀行口座は事情により閉鎖しました。代わりにみずほ銀行口座を開設致しました。
OB会費のお振込みは「ゆうちょ銀行」または「みずほ銀行」へ御願い致します。

- ゆうちょ銀行 口座記号・口座番号：00170-3-265116 千葉商科大学ラグビー部OB会
- みずほ銀行 松戸支店 (286) 普通 3089835 千葉商科大学体育会ラグビー部OB会



一般社団法人CUC RUGBY CLUBの設立について

今年度、千葉商科大学ラグビー部は大きな「進化」を遂げます。

かねてより鷲谷監督の構想にあったラグビー部の永続的成長と発展のために、大学・OB会・保護者会と並ぶサポート組織として非営利団体の一般社団法人（CUC RUGBY CLUB）が設立されます。

一般社団法人は、とくに目的や事業内容について法律上の制限がありません。どのような事業内容であっても適法である限り自由です。そのため、公益目的（不特定多数人の利益に寄与することを目指す）や、共益目的（特定の構成員・会員等の利益・福利厚生を図る）、私益目的（特定個人・団体の利益を追求する）など、どのような目的で事業を行うことも自由です（公序良俗に反しない限り）。今回のラグビー部の一般社団法人設立は、企業様、団体様、個人様より経済的支援の受け皿とし、ラグビー部の様々な活動をサポートいただくことを目的としております。すでにラグビー部の活動やビジョンなどにご賛同いただき、サポートすることにメリットを感じていただける企業様・団体様・個人様も決定しております。

この一般社団法人について、OB会事務局ではOB会としても全面的にサポートをしていくべきと考えており、鷲谷監督との協議を開始しております。具体的には、直井会長が理事として参画する事や、OB会主催のスポンサーとなる企業様・団体様・個人様へのイベント（選手激励会、活動報告会）の開催などです。具体的検討はこれからですが、鷲谷監督と協議し、サポートいただく企業様・団体様・個人様に対して、千葉商科大学ラグビー部として恥ずかしくない活動を展開していかなければなりません。OB会の組織、活動の充実度も今後のサポートの重要なファクターであると思います。

改めてOBの皆様のご支援のほど、よろしくお願いいたします。



一般社団法人の設立CUC RUGBY CLUBについて

ラグビー部の永続的成長と発展を果たすために、鷲谷監督肝入りで
OB会・保護者会と並ぶ支援組織として非営利団体の一般社団法人CUC RUGBY CLUBを設立

目的

- ◆ 選手及びチーム強化
- ◆ コーチ陣、トレーナーの招聘
- ◆ 合宿・遠征・道具購入等の活動費用
- ◆ 選手確保・寮確保等の保護者や選手の心理的安全性の確保

↓
支援範囲は様々
永続的支援が必要

支援組織

OB会

保護者会

一般社団法人
ラグビー部監督
OB会長・大学が理事

支援者

OB

保護者

スポンサー
(個人・企業)

支援内容

選手育成費用／応援
／選手卒業後親交

健康管理／応援
文武環境整備

高額経済的支援／
就職受入支援
／応援



あゆみ

年度	部長	監督・コーチ	主将	所属部	順位・勝敗	備考
昭和44(1969)年	久保 實		栗原 敏行			
昭和45(1970)年	久保 實	江幡 健士	栗原 敏行			
昭和46(1971)年	久保 實	江幡 健士	上村 満			
昭和47(1972)年	久保 實	江幡 健士	森尾 邦夫	3 部	8 位	学連に加盟する
昭和48(1973)年	久保 實	江幡 健士	三膳 惣一	3 部	8 位	
昭和49(1974)年	久保 實	江幡 健士	竹村 良二	3 部	7 位 1-3	
昭和50(1975)年	久保 實	江幡 健士	蛭名 正仁	3 部	7 位 1-5	
昭和51(1976)年	久保 實	江幡 健士	清水 英毅	3 部	7 位	
昭和52(1977)年	久保 實	江幡 健士	鈴木 章三	3 部	7 位 0-6	
昭和53(1978)年	久保 實	江幡 健士	木村 茂夫	3 部	7 位	
昭和54(1979)年	久保 實	江幡 健士	保坂 正仁	2 部B	5 位 4-3	
昭和55(1980)年	久保 實	江幡 健士	茂呂 徹	2 部C	1 位 4-1	
昭和56(1981)年	久保 實	江幡 健士	米谷 公孝	3 部A(並列)	7 位 3-2-1	
昭和57(1982)年	久保 實	江幡 健士	奥田 稔	3 部B(並列)	6 位 3-3	
昭和58(1983)年	久保 實	江幡 健士	星沢 義則	3 部	4 位 5-2	
昭和59(1984)年	久保 實	江幡 健士	山口 明夫	3 部	5 位 5-3	
昭和60(1985)年	久保 實	江幡 健士	寺本 純生	3 部	1 位 8-0	千葉県会長杯優勝
昭和61(1986)年	久保 實	江幡 健士	直井(増田)英仁	3 部	1 位 7-1	会長杯優勝
昭和62(1987)年	久保 實	江幡 健士	小林 浩	2 部	9 位 0-8	
昭和63(1988)年	久保 實	江幡 健士	高木 圭介	2 部	9 位 0-8	
平成元(1989)年	久保 實	江幡 健士	高安 洋文	3 部A	2 位 7-1	
平成 2(1990)年	久保 實	江幡 健士	鈴木 春浩	2 部	4 位 5-3	会長杯優勝・20周年式典
平成 3(1991)年	吉川 久治	江幡 健士	藤咲 正	2 部	8 位 1-7	
平成 4(1992)年	吉川 久治	江幡 健士	本吉 龍介	3 部A	3 位 5-3	
平成 5(1993)年	吉川 久治	江幡 健士	鈴木 勝宏	3 部A	5 位 3-4	
平成 6(1994)年	吉川 久治	江幡 健士	森嶋 泰範	3 部A	4 位 4-3	
平成 7(1995)年	吉川 久治	江幡 健士	渡辺 直貴	3 部	4 位 3-3-1	
平成 8(1996)年	吉川 久治	江幡 健士	小池 正典	3 部	7 位 2-5	

平成 9(1997)年	吉川 久治	江幡 健士	田中 健一	3 部	7 位 1-6	
平成10(1998)年	吉川 久治	江幡 健士	熊野 竜一	3 部	8 位 0-7	
平成11(1999)年	吉川 久治	江幡 健士	林 尚人	4 部	6 位 2-5	
平成12(2000)年	吉川 久治	江幡 健士	岡山 悟	4 部	8 位 0-7	
平成13(2001)年	江幡 健士	江幡 健士	吉岡英憲	5 部	全試合棄権	
平成14(2002)年	江幡 健士	宇田川 豊	鈴木 一哉	6 部	全試合棄権	
平成15(2003)年	江幡 健士	宇田川 豊	橋本 顕一	6 部	6 位 2-4	
平成16(2004)年	江幡 健士	宇田川 豊・西機 真	木場 健一郎	6 部	1 位 6-0	
平成17(2005)年	江幡 健士	宇田川 豊・西機 真	木場 健一郎	5 部	2 位 5-1	
平成18(2006)年	江幡 健士	宇田川 豊・西機 真	山崎 寛実	4 部	5 位 2-5	
平成19(2007)年	江幡 健士	宇田川 豊・山下 修平	平竹 竜也	4 部	8 位 0-7	
平成20(2008)年	江幡 健士	宇田川 豊・山下 修平	明石 裕吾	5 部	7 位 2-5	
平成21(2009)年	江幡 健士	荒川 崇	橋本 義宏	6 部	2 位 6-1	
平成22(2010)年	江幡 健士	荒川 崇	渡辺 峻	5 部	8 位 0-7	
平成23(2011)年	江幡 健士	荒川 崇	永沼 岳衛	6 部	全試合棄権	
平成24(2012)年	江幡 健士	荒川 崇	横山 翔太	6 部	4 位 4-2	6 部 7 人制
平成25(2013)年	江幡 健士	荒川 崇	小暮 隼平	6 部	7 位 0-6	6 部 7 人制
平成26(2014)年	江幡 健士	鷲谷 浩輔	寺島 拓哉	6 部	全試合棄権	グリフォonz結成
平成27(2015)年	江幡 健士	鷲谷 浩輔	阿井 捷太	6 部	全試合棄権	グリフォonz
平成28(2016)年	江幡 健士	鷲谷 浩輔	工藤 廣	6 部	全試合棄権	グリフォonz
平成29(2017)年	江幡 健士	鷲谷 浩輔	高橋 直之	6 部	1 位 4-0	グリフォonz
平成30(2018)年	鷲谷 浩輔	鷲谷 浩輔	白井 佑治	5 部A	2 位 7-1	4 部昇格
令和元年(2019)年	鷲谷 浩輔	鷲谷 浩輔	武田 侑己	4 部	3 位 5-2	50周年式典
令和2年(2020)年	鷲谷 浩輔	鷲谷 浩輔	武田 侑己	4 部	3-0	
令和3年(2021)年	鷲谷 浩輔	鷲谷 浩輔	渡部 久	4 部	4-0	3部昇格
令和4年(2022)年	鷲谷 浩輔	鷲谷 浩輔	島田 貴清/小島 直人	3 部	6 位 2-4/ 1	
令和5年(2023)年	滝澤 淳浩	鷲谷 浩輔	依田 大和	3 部	6 位 2-5	



OB会事務局会議に参加してみませんか

OB会事務局では、月1回のミーティングを開催しております。OB会活動の課題、現役チームの活動状況、OB会費の状況などを共有を図るとともに、今後の活動の企画などについて協議しています。

主として毎月第3土曜日の20:00より概ね1時間ほど、WEBでのミーティングを行っております。

参加者は、直井英仁会長（昭和61年度卒）をはじめ、主に伊藤桂一副会長（昭和61年度卒）宗像洋文さん（昭和59年度卒）佐藤茂樹さん（昭和62年度卒）高木圭介さん（昭和63年度卒）稲川和雄さん（昭和63年度卒）国米真吾さん（平成2年度卒）秋葉修一さん（平成3年度卒）青山雅彦さん（平成10年度卒）荒木孝明（平成3年度卒）の10名です。形式ばった会議ではなく、上記の他にもメンバーの近況なども話題にした“ざっくばらん”ではありますが内容は“真剣な”ミーティングです。

是非とも一度、皆さんも参加してみませんか？

ご参加いただける方は、メールでご連絡ください（荒木：takaaki.a716@gmail.com）。
ご連絡お待ちしております！



SNS情報

商大ラグビー部OB会のホームページとして立ち上げております会員管理クラウドサービス«M i i + (ミータス)»はご覧いただきましたでしょうか。

現役情報の発信に加えてOB会の運営（諸連絡やOB総会の出欠確認、会報の閲覧）にも「Miit+〈ミータス〉」活用しております。 皆さんへのご連絡につきましては、«Miit+〈ミータス〉»からのメールは差出人が「千葉商科大学ラグビー部OB会メール」発信アドレスは <no-reply@miitus.jp>となりますのでこの「@miitus.jp」からのメール受信を許可頂くよう設定をお願い致します。OB会のホームページは外部の方々も閲覧可能なトップページと、ログインすることで閲覧可能となるOB会内のページに分けて構成しております。

OB会内のページを閲覧いただくためのID（メールアドレス）

とパスワードのご登録をお願いいたします。OB各位の個人情報の取扱には充分注意し、より良い相互の情報伝達を図りたいと思いますのでご理解と併せてご協力（ご登録）を頂きますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

【OB会ホームページURL】 <https://miitus.jp/t/cuc-rugby/>



訃報

昭和59年（1984年）度卒業のOB、武藏敏郎さんをご病気のため今年4月逝去されました。
武藏さんは毎年OB会費を欠かさず納入いただき、現役ラグビー部の動向を気にされていたらしいです。
故人のご冥福をお祈りいたします。



2019年創部50周年記念パーティーにて
※右の方が武藏さんです



2019年創部50周年記念パーティーにて
※一番右の方が武藏さんです





2024年6月

■発行責任者 直井 英仁

■編集責任者 荒木 孝明